

実験名人たてやまに壺上!
立山カルデラ砂防博物館



真夏のサイエンスショー

2014

2014. 8/2

SAT

8/3

SUN

ところ: 立山町千寿ヶ原

立山カルデラ砂防博物館(地铁立山駅前)

じかん: 10時15分、11時15分、13時30分、14時30分

(各45分間の1日4回)

演題と実験講師の方々 (氏名五十音順)

◆ 美しい雪の結晶 氷に咲く花

神田 健三 講師【中谷宇吉郎雪の科学館前館長】

◆ 防災おもしろ実験

納口 恭明 講師【(独行)防災科学技術研究所研究員】

◆ 雪と氷の不思議

平松 和彦 講師【福山市立大学教育学部准教授】

◆ 地形のでき方を探る -山から川への土砂の流れ-

目代 邦康 講師【(公財)自然保護助成基金主任研究員】



自然の不思議や脅威の仕組みを探ろう!



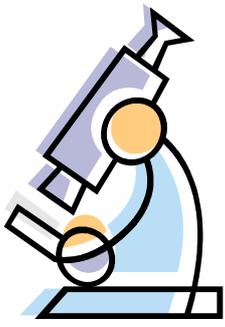
参加無料



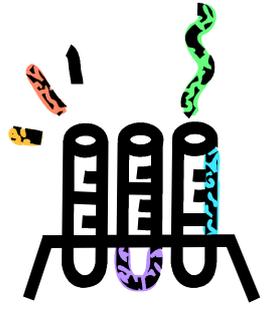
お問い合わせ

立山カルデラ砂防博物館学芸課

電話: 076 (481) 1363



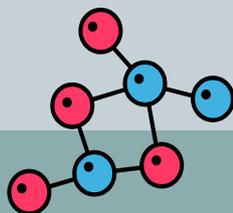
サイエンスショーの 実施内容とスケジュール



実験内容

実験 講師	タイトル	内 容
	ジャンル	キーワード
神田 健三 先生	美しい雪の結晶 氷に咲く花	美しい雪の結晶の世界を詩とスライドで紹介。氷の中にできる雪とよく似たチンダル像など、氷の実験も。
	雪と氷	雪の結晶、中谷宇吉郎、チンダル像、氷のペンダント、氷のレンズ
納口 恭明 先生	防災おもしろ実験	自然災害にまつわる現象を身近な材料を使って再現し、その危険性をわかりやすく解説します。
	自然災害	雪崩、土石流、地震、固有振動、地盤液状化現象
平松 和彦 先生	雪と氷の不思議	雪が生まれて成長する様子や氷の物性（特徴）を実験で再現し解説します。
	雪氷と気象	雪結晶、過冷却、氷晶、雲
目代 邦康 先生	実験で見る 日本の地形	砂山や水路を使って、河川や斜面上での土砂の動きを再現します。
	地形・地理・ 土砂災害	地すべり、崩壊、土石流、液状化、安息角、河川

(氏名五十音順)



スケジュール (コアタイム)

日付	時間	映像 ホール	エントランス ホール	博物館 玄関前
8月2日 (土)	10:15		平松	目代
	11:15		納口	
	12:00	休 憩 (1時間30分)		
	13:30		納口	目代
	14:30		平松	
8月3日 (日)	10:15		平松	目代
	11:15	神田	平松	
	12:00	休 憩 (1時間30分)		
	13:30		納口	目代
	14:30	神田	納口	

(敬称略)

- 自然現象を実験で再現し、その原理に迫ります。
- 一回の実験時間は45分くらいです。
- 自由に観覧いただけます。
- 自然現象・実験についての疑問・質問にお答えいただきます。
- スケジュールに依らず随時実験することもあります。

交通案内

